



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 三菱化工機株式会社
 代表者 取締役社長 高木 紀一
 (コード番号 6331)
 問合せ先責任者 経理部長 山口 和也
 (TEL 044-333-5354)

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績について、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました業績予想数値と差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 3 月期の連結業績予想数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|--------|------|------|--------------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 16,500 | △250 | △220 | △180 | △2.28 |
| 実績値 (B) | 14,143 | △79 | △318 | △311 | △3.94 |
| 増減額 (B - A) | △2,357 | — | — | — | |
| 増減率 (%) | △14.3 | — | — | — | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期) | 14,752 | 347 | 23 | △70 | △0.89 |

2. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 41,000 | 1,300 | 1,400 | 960 | 12.14 |
| 今回修正予想 (B) | 37,000 | 850 | 700 | 430 | 5.44 |
| 増減額 (B - A) | △4,000 | △450 | △700 | △530 | |
| 増減率 (%) | △9.8 | △34.6 | △50.0 | △55.2 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期) | 39,300 | 1,782 | 1,557 | 1,150 | 14.55 |

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高については、当初予想を下回りました。損益面におきましては、工事採算の改善、固定費の減少により、営業利益は当初予想より改善いたしましたが、保有する外貨建て資産に対する為替差損が発生したことにより経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については当初予想を下回りました。

今後の経済動向につきましては、景気が緩やかな回復に向かうことが期待されますが、円高による収益圧迫懸念や海外経済の不透明感の高まりにより、企業は設備投資への慎重姿勢を強めており、また、個人消費も停滞していることから、景気の先行きは予断を許さない状況が続くものと見込まれます。

通期の業績につきましても、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の経済動向を鑑み、上記のとおり業績予想を修正いたします。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上